

施策 01 地域産業の中核を担う農業の振興

1,106,047 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 農業生産基盤の強化					726,087 千円			
01	牛糞安定確保対策事業		(目的) 市堆肥センターにおいて良質な製品堆肥を製造するためには原料として牛糞が欠かせないが、畜産農家は耕種農家と牛糞と稲わらを交換することが多く、堆肥製造業務に支障が出ないよう牛糞を安定的に確保する。 (内容) ○市堆肥センターにおける牛糞の処理手数料を免除(4円/t→免除) ○牛糞を自己搬入する者と、運搬業者に委託する者それぞれに対し、搬入運賃の一部(新規就農者は全部)を補助金として交付 ※令和5(2023)年度をもって事業終了	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市		-	-	-		
	再掲			第6期総事業費				
				-	-			
02	土壌分析診断事業		(目的) 農業者に対し土壌分析診断の重要性の啓発をしている伊達市土づくり推進協議会に対し補助を行うことにより、適正施肥が推進され、農産物の品質向上や反収増加による所得向上とともに、土壌汚染や水質汚濁を抑制し環境保全を図る。 (内容) 伊達市土づくり推進協議会が行う土壌分析診断事業に対し、補助対象経費から本人負担分等の収入額(伊達市及びJA伊達市からの補助金を除く)を控除した額の2分の1を補助する。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市		●	●	●		
	再掲			第6期総事業費	450			
03	堆肥センター維持管理事業		(目的) 本来はごみとして処理される生ごみ、水産雑物、家畜糞尿等を、有機資源物として受入れ、これらを原料とする良質な堆肥を製造し安価で市民に提供することにより、資源循環の推進、市民サービスの向上、市内農家の経費節減につなげる。 (内容) ○市堆肥センターの維持管理及び堆肥製造業務の委託 ○市内の家庭の庭先から排出される剪定枝や、街路や公園の刈草を堆肥製造時の副資材として受入れる作業の委託	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市		●	●	●		
	再掲			第6期総事業費	302,031			
04	地域農業再生協議会推進活動費補助事業		(目的) 伊達市地域農業再生協議会が窓口となり、経営所得安定対策を執り行うことにより、農業者が各種交付金等を受け取ることができ、農業者の経営安定を図る。 (内容) 経営所得安定対策の実施主体として伊達市地域農業再生協議会(市農務課事務局)が窓口となっているものの、実質的にはJA伊達市とJAとうや湖へ業務委託し、事業を実施している。事業費は全額国費(道費経由)。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市		●	●	●		
	再掲			第6期総事業費	6,936			
05	家畜伝染病自衛防疫推進事業		(目的) 家畜の伝染性疾患の発生を計画的な自衛防疫により未然に防止して畜産経営の安定を図る。 (内容) 所管する実施主体の自衛防疫事業に対して補助する。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市		●	●	●		
	再掲			第6期総事業費	201			
06	草地更新特別対策事業		(目的) 酪農・肉牛経営において自給飼料生産コストを抑えて経営の安定化を図るため、地力を上げ、低肥料で栄養価の高い飼料の生産が可能となるよう草地基盤を改良し、良質粗飼料の増産を推進し安定した収量の確保を目指す。 (内容) 草地の土壌改良と良質な自給飼料の生産を目的に畜産農家の草地更新を推進するJA伊達市に対し、その推進に必要な経費(要件有)の3分の1を補助する。 ※令和3(2021)年度をもって事業終了	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市		-	-	-		
	再掲			第6期総事業費	-			

施策 01 地域産業の中核を担う農業の振興 1,106,047 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
07	伊達野菜ブランド化推進事業		(目的) 高収益が見込める「高糖度トマト」の栽培技術の確立とブランド化を目的に活動を行うJ A伊達市高糖度トマトグループに対し補助を行うことにより、既存農業者の新たな収入源としての所得向上とともに、伊達野菜の知名度向上を図る。	一般	-	-	-	農務課
	主掲	市	(内容) 高糖度トマトの栽培を行うJ A伊達市高糖度トマトグループに対し、補助対象経費の2分の1を補助する。 ※令和元(2019)年度をもって事業終了	-	第6期総事業費 -			
08	環境保全型農業直接支援対策事業補助金		(目的) 土づくり等を通じて、化学農薬及び化学肥料の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業に取り組む生産者に対し補助することにより、農業の有する環境保全機能を発揮させる。	一般	●	●	●	農務課
	主掲	市	(内容) 緑肥栽培と併せて化学農薬・化学肥料を低減した農業及び有機農業に取り組む農業者に対して補助金を交付する。	継 続	第6期総事業費 12,066			
09	国営緊急農地再編整備推進事業【主掲】		(目的) 農地の区画整理によるほ場区画の大型化や、担い手への農地の利用集積を進め、生産性の向上と耕作放棄地の解消・発生防止によって優良農地を確保し、農業の振興と地域の活性化を図る。	一般	●	●	●	農地整備課
	主掲	市	(内容) ○道からの委託を受けた換地委員会の運営や換地計画等計画書等の作成 ○中央への要請活動等を実施する促進期成会への補助 ○耕作放棄地の立木除去を行う借地耕作者への補助 ○工事完了後のほ場耕作者から促進期成会が徴収する事前負担金のうち、借地に係る負担金の一部を補助 ○土地改良事業基金への積立金	継 続	第6期総事業費 175,338			
10	多面的機能支払交付金支給事業		(目的) 農業農村の有する多面的機能(地域の洪水や土砂崩れの防止、自然環境の保全、良好な景観の形成等)維持・発揮の促進を図る。また、農業用施設の老朽化に伴う危険を回避するとともに、維持管理に係る費用を削減し、農地の生産性・作業性の向上を図る。	一般	●	●	●	農地整備課
	主掲	市	(内容) 農用地や水路、農道等の地域資源の保全・管理に取り組む活動組織に対して、交付金を交付する。	継 続	第6期総事業費 19,275			
11	道営有珠山麓地区畑地帯総合整備事業負担金		(目的) 老朽化している土地改良施設や農道等を、道営事業として基盤整備を行うことにより、農地の生産性及び作業性を向上させる。	一般	-	-	-	農地整備課
	主掲	市	(内容) 長和地区及び有珠地区の土地改良施設や農道等の整備を行う。 ○事業期間：平成23(2011)～令和2(2020)年度 ○工種等：畑かん、区画整理、土壌改良、石れき除去、空沢排水路改修、道路改良工事等 ※令和3(2021)年度をもって事業終了	-	第6期総事業費 -			
12	スマート農業研究事業		(目的) スマート農業研究への助成を行うことにより、ICT等を活用した農作業における省力化、軽労化、高齢化が進む農家の労働力不足の解消をはかるとともに、新規就農者への栽培技術力の継承につなげる。	一般	-	-	-	農務課
	主掲	市	(内容) スマート農業の研究を行う農業者グループ等に対し、補助対象経費の2分の1を補助する。 ※令和4(2022)年度をもって事業終了	-	第6期総事業費 -			

施策 01 地域産業の中核を担う農業の振興

1,106,047 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
13	農地流動化促進助成金		(目的) 本市は農地価格が他自治体と比較し高額であり、賃貸借の割合が高く農地の流動化(売買)が進んでおらず、将来的に耕作放棄地の増加や本市の基幹産業である農業の衰退が懸念されることから、農地の売買に対し助成を行い、担い手農業者への農地の集積及び市外からの法人誘致の促進を図る。	一 般	●	●	-	農務課
	主掲	市	(内容) ①買主助成：1,000㎡当たり4万円又は売買価格の10%のいずれか低い額(認定新規就農者の場合、6万円又は売買価格の15%) ②売主助成：1,000㎡当たり1万円又は売買価格の2.5%のいずれか低い額 ※事業期間：令和3(2021)~令和7(2025)年度までの5年間	継 続	第6期総事業費 20,000			
14	トマト生産対策強化事業補助金		(目的) 伊達市農業協同組合が行う、トマト農家の育成及びトマト生産量の増産を図り、農家の所得向上対策増棟事業に対し、ハウス建設費の生産者負担の軽減を目的に、その一部を補助する。	一 般	●	●	-	農務課
	主掲	市	(内容) 既存農家及び認定新規就農者が建設するトマト生産用パイプハウスに対し、建設費の5割又は6割の金額を5年均等で補助する。 ※事業期間：令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5年間	継 続	第6期総事業費 12,622			
15	地域資源活用型農業推進事業【主掲】		(目的) スマート農業や地域資源を活用したカーボンニュートラル農業を推進するとともに、大規模施設園芸を運営する農業法人の誘致を行い、地域農業の持続的発展と地域活性化を図る。	一 般	●	●	●	農務課
	主掲	市	(内容) ○温泉掘削等工事 ○熱エネルギー供給施設検討業務 ○木質ペレット保管施設改修工事	継 続	第6期総事業費 580			
16	農業経営高度化促進事業交付金		(目的) 国営緊急農地再編整備事業において、通年施行による工事を円滑に実施することで、担い手への農用地の集積、集約化の促進を図る。	一 般	●	●	●	農地整備課
	主掲	市	(内容) 夏期施工による工事の実施に伴い、工事年度において収益作物の収穫を行うことができなくなることから、負担軽減を図るため、対象者に交付金を交付する。	継 続	第6期総事業費 128,161			
17	道営稀府地区畑地帯総合整備事業		(目的) 稀府地区における道営事業の実施により、基盤整備を活用した農地集積、営農作業効率化を図る。 北海道が実施する稀府地区での基盤整備事業により、農地集積による営農作業の効率化を図る。	一 般	●	●	●	農地整備課
	主掲	市	(内容) 区画整理や農業用排水施設の整備など、令和6(2024)年度の事業採択へ向けた取り組み(土地改良法に基づく手続き、実施設計等)を行う。事業採択後、整備へ向けた詳細設計を行い、工事を順次実施する。○実施設計等(調査費・測量設計費)○工種等：区画整理、石れき除去、畑かん及び農道の整備	継 続	第6期総事業費 47,227			
18	スマート農業推進事業補助金【主掲】		(目的) スマート農業の普及や推進の取り組みに対する助成を行うことにより、ICT等を活用した農作業における省力化、軽労化を進め、高齢化が進む農家の労働力不足の解消を図るとともに、新規就農者への栽培技術の継承につなげる。	一 般	●	●	-	農務課
	主掲	市	(内容) スマート農業の普及及び推進に取り組む団体に対し、補助対象経費の2分の1を補助する。 ※事業期間：令和5(2023)年度~令和7(2025)年度	継 続	第6期総事業費 1,200			

施策 01 地域産業の中核を担う農業の振興

1,106,047 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 02 担い手の育成・確保					345,436 千円			
01	農業後継者育成事業		(目的) 本市の基幹産業である農業において将来の担い手となる農業後継者を各種大会、先進地視察研修に参加させ、専門的な知識・技術等の習得を図る。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市	(内容) 補助対象者である伊達農業青年隊に対し、補助対象経費の3分の1を補助する。		●	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費 300			
02	新規就農者受入推進事業【主掲】		(目的) 地域農業維持発展のためには、離農・高齢化による農業労働力の減少、耕作放棄地の拡大等の解消が求められていることから、意欲ある新規就農希望者を確保・育成することにより地域農業の維持・発展を図る。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市	(内容) 研修生に対し、生活資金及び住宅資金を支援するとともに、研修生を指導する農家に対し、その指導支援金を給付する。また、札幌市等で開催される新・農業人フェアへの参加を行い新規就農希望者を呼び込む。		●	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費 5,200			
03	巨理町いちご生産者支援事業		(目的) 東日本大震災により被災し、本市に移住していちご生産を開始することとしたふるさと姉妹都市宮城県巨理町の生産者に対し、一日も早く自立した営農の再開と自営就農の確立を支援するとともに、本市のいちご生産技術の普及・拡大を図る。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市	(内容) 国の東日本大震災農業生産対策交付金により整備した営農施設を使用していちごを生産する巨理町いちご生産者(5世帯)に対し、独立・自営就農の確立に必要な経費(要件有)について補助する。 ※令和4(2022)年度をもって事業終了		-	-	-	
	再掲			継続	第6期総事業費 -			
04	農業研修センター運営管理事業		(目的) 関内及び稀府地区にある農業用施設を、施設野菜等の生産による新規就農を目指す実践研修場所として活用し、本市の将来を担う農業従事者の確保を目指す。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市	(内容) ○施設野菜等の生産による新規就農研修生の実践研修拠点施設として利用 ○いちご生産者に対するパイプハウスの貸与		●	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費 296,256			
05	酪農ヘルパー推進事業		(目的) 周年拘束という酪農の特殊性に対処し、定期的な休暇を享受するため酪農ヘルパー事業の円滑な推進を図り、酪農経営の安定的な発展と生活環境の向上・改善を図る。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市	(内容) 酪農経営の発展と生活環境の改善向上に資する酪農ヘルパー推進事業に対して、一部を補助する。		●	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費 7,992			
06	新規就農者園芸施設整備支援事業		(目的) 新規就農をするうえで初期投資費用が大きな負担となることから、その費用の一部を補助することにより負担軽減を図る。	一般	R6	R7	R8	農務課
	主掲	市	(内容) 2年間の研修を修了した新規就農者を対象に、1件あたり青年等就農資金の借入額の10分の3の額(上限：750万円)を6年間に分けて助成する。 ※対象者は現在研修中の新規就農者のみ		●	●	●	
	再掲			継続	第6期総事業費 32,688			

施策 01 地域産業の中核を担う農業の振興

1,106,047 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
07	経営継承・発展支援事業補助金		(目的) 高齢化が進む担い手から、経営を継承し、発展させるための取り組みを支援することにより、将来にわたって地域の農地利用などを担う経営体を確保すること。 (内容) 経営発展計画の提出時まで、経営に関する主宰権の移譲や家族経営協定の締結などの必要要件を満たした後継者が行う経営を発展させるための取組に対し、最大100万円(国と市町村が2分の1ずつ負担)を補助するもの。	一般	●	●	●	農務課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 3,000				
必要な取組 03 農畜産業の振興					34,524 千円			
01	アロニアの里づくり事業		(目的) 市内アロニア生産者で構成する協議会や関連企業の協力のもと、生産体制の維持発展と情報共有を図り生産力向上を目指す。 (内容) ○アロニア振興自治体連絡協議会の運営(大滝区及び伊達地域) ○伊達地区アロニア栽培研究会の運営(伊達地域)	一般	-	-	-	農務課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 -				
02	醸造用ぶどう生産推進事業		(目的) 本市の気象条件及び土地柄を活かした醸造用ぶどうの生産を行い、ワイン産地としての新たな地域ブランドを創出することにより、地域農業の振興かつ他産業と協賛した経済発展を図る。 (内容) 醸造用ぶどうの生産安定確保を図るため、サントリーワインインターナショナル(株)より栽培技術の指導を受け、栽培技術のマニュアル化及び生産性の向上を目指す。令和4(2022)年度からは圃場管理に係る業務委託に加え、スパークリングワインのブランド化に係る業務について業務委託を行う。	一般	●	●	-	農務課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 4,609				
03	畜産共進会運営事業		(目的) 市内畜産農業者の飼養技術の研鑽と、農業後継者の意欲の高揚、家畜の能力・体型・資質の向上を図る。 (内容) 所管する実施主体が行う畜産経営の向上に資する畜産共進会運営事業に対して、一部を補助する。	一般	●	●	●	農務課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 651				
04	胆振西部乳牛検定組合運営事業		(目的) 市内の乳牛の能力(乳量・乳成分)等を検定することにより、乳牛の資質改良と経営改善を図り、安定した酪農経営の確立を目的とする。 (内容) 安定した酪農経営の確立を目的に乳牛能力検定業務を行う胆振西部乳牛検定組合に対して、個体毎の乳量、乳成分、飼料効率、繁殖記録等の成績をコンピュータ解析処理等の乳牛能力検定に要した経費の2分の1を補助する。	一般	●	●	●	農務課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 2,625				
05	冬野菜産地化事業		(目的) 本市の気候条件を活かした冬野菜生産の振興とブランド化を図り、安定した生産量の維持拡大及び農業所得の向上を目指す。 (内容) 冬野菜を生産するために各農業者が契約するパイプハウスのリースについて、冬野菜産地化事業としてリース料金の4分の3を補助するJA伊達市に対し、その3分の2を補助する。(負担割合 各農業者：4分の1、JA伊達市：4分の1、伊達市：2分の1)	一般	●	●	●	農務課
	主掲	市	継続	第6期総事業費 3,744				

施策 01 地域産業の中核を担う農業の振興

1,106,047 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
06	北海道伊達市の農業 パワーアップ推進協 議会運営事業		(目的) 本市の良質な土壌や温暖な気候のもとで生産される農産物の販売促進運動 及びPR活動を推進し、さらなる伊達野菜の知名度向上及びブランド化を図 る。 (内容) 販売促進運動及びPR活動を担う本市の農業パワーアップ推進協議会の活 動経費に対して補助する。	一 般	●	●	●	農務課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 1,446				
07	国営緊急農地再編 整備推進事業 【再掲】		(目的) 農地の区画整理によるほ場区画の大型化や、担い手への農地の利用集積を 進め、生産性の向上と耕作放棄地の解消・発生防止により優良農地を確保 し、農業の振興と地域の活性化を図る。 (内容) ○道からの委託を受けた換地委員会の運営や換地計画等計画書等の作成 ○中央への 要請活動等を実施する促進期成会への補助 ○耕作放棄地の立木除去を行う借地耕作 者への補助 ○工事完了後のほ場耕作者から促進期成会が徴収する事前負担金のう ち、借地に係る負担金の一部を補助 ○土地改良事業基金への積立金	一 般	●	●	●	農地整備課
	主掲 010101 再掲 010103	市	継 続	第6期総事業費 (175,338)				
08	伊達ベジファース トプロジェクト促 進事業【再掲】		(目的) 農業と飲食店が連携し、伊達産野菜を活用した「ベジファーストプロジェ クト」を促進することにより、伊達産野菜のブランド化を進めるとともに地 場産品の消費・販路拡大を図る。 (内容) 伊達産野菜のPRや、飲食店の集客力向上による地域経済の活性化を目的と した、伊達商工会議所によるPRイベント等への事業費の一部補助が令和元 (2019)年度で終了したことから、今後は、直営でのPR活動による伊達野菜 の消費拡大を図る。	一 般	-	-	-	商工観光課
	主掲 010503 再掲 010103	市	継 続	第6期総事業費 -				
09	新作物栽培試験事 業		(目的) 伊達市農業協同組合が新たな高収益作物として、ホクレン農業総合研究所 の生産指導を受けながら取り組んでいるさつまいもの栽培試験について、市 も主体的に参画し、農家の所得向上を図る。 (内容) 市内の協力農家で実施する栽培試験に係る経費や、貯蔵技術を研修する先 進地視察に係る旅費等の一部を補助する。(補助率1/2) ※令和4(2022)年度をもって事業終了	一 般	-	-	-	農務課
	主掲 再掲	市	継 続	第6期総事業費 -				
10	地域資源活用型農 業推進事業 【再掲】		(目的) スマート農業や地域資源を活用したカーボンニュートラル農業を推進する とともに、大規模施設園芸を運営する農業法人の誘致を行い、地域農業の持 続的発展と地域活性化を図る。 (内容) ○温泉掘削等工事 ○熱エネルギー供給施設検討業務 ○木質ペレット保管施設改修工事	一 般	●	●	●	農務課
	主掲 010101 再掲 010103	市	継 続	第6期総事業費 (580)				
11	新作物産地化事業 補助金		(目的) 伊達市農業協同組合が取り組む新たな高収益作物であるさつまいもについ て、生産課題の解消を行うとともに、農家の所得向上を図り、さつまいもの 産地化を目指す。 (内容) 採苗に係る経費への補助(補助率1/10) 移植機、収穫機等の機械購入に係る経費への補助(補助率1/2) ※事業期間：令和5(2023)年度～令和7(2025)年度	一 般	●	●	●	農務課
	主掲 再掲	市	継 続	第6期総事業費 7,654				

施策 01 地域産業の中核を担う農業の振興

1,106,047 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R5	R6	R7	
12	畜産担い手育成総合整備事業		(目的) 北海道農業公社が事業主体となり、生産力の低下した既存草地の基盤整備を行い、生産性の拡大・品質の向上及びコストの低減を図り安定した農業経営基盤の構築を目指し、酪農経営の体質強化を確立する。	一般 継続	●	●	●	農務課
	主掲 再掲	市	(内容) ○草地の起伏を修正する草地整備改良 ○未利用地の開発を行う草地造成改良 ※事業期間：令和5(2023)年度～令和8(2026)年度		第6期総事業費 13,795			
13	スマート農業推進事業補助金【再掲】		(目的) スマート農業の普及や推進の取り組みに対する助成を行うことにより、ICT等を活用した農作業における省力化、軽労化を進め、高齢化が進む農家の労働力不足の解消を図るとともに、新規就農者への栽培技術の継承につなげる。	一般 継続	●	●	-	農務課
	主掲 再掲	市	(内容) スマート農業の普及及び推進に取り組む団体に対し、補助対象経費の2分の1を補助する。 ※事業期間：令和5(2023)年度～令和7(2025)年度		第6期総事業費 (1,200)			

施策 02 健全な林業の振興

385,024 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 森林の公益的機能の維持増進					32,659 千円			
01	豊かな森づくり推進事業		(目的) 民有林の植林事業を補助することにより、森林所有者の造林意識を高めるとともに、森林資源の循環利用を推進し、森林が有する多面的機能の発揮と市内林業の振興を図る。	一般 継続	●	●	●	水産林務課
	主掲 再掲	市	(内容) 民有林の植林事業を行う森林所有者に対し、事業に係る費用の一部を補助する。		第6期総事業費 22,050			
02	※愛地大林線整備事業		(目的) 大雨による川の氾濫により路体が決壊している林道の整備を行い、森林の公益的機能の維持増進を図る。	新規	●	-	-	地域振興課
	主掲 再掲	市	(内容) 決壊先において土地所有者における施業計画があるため路体の整備を行う。		第6期総事業費 10,609			
必要な取組 02 森林の整備と保全					110,835 千円			
01	市有林造林事業		(目的) 造林事業を実施することにより、森林が有する水源涵養や、国土・環境保全、木材生産等、多様な機能の強化と、地球温暖化防止吸収源対策を推進する。	一般 継続	●	●	●	水産林務課
	主掲 再掲	市	(内容) 市有林の植林や保育などの一貫した造林事業を実施することにより、森林が有する水源涵養、国土・環境保全、木材生産等、多様な機能の強化と地球温暖化防止吸収源対策を推進する。		第6期総事業費 103,245			

施策 02 健全な林業の振興

385,024 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
02	未整備森林所有者 意向調査		(目的) 災害防止・国土保全機能強化等の観点から、未整備森林の整備促進を図るため、その森林所有者に対する意向調査を行い、今後の森林整備を促進する。 (内容) 森林整備の促進を図るため、森林の経営管理が実施されていない所有者に対し、森林経営に関する意向調査を行う。 ※令和3(2021)年度をもって事業終了	一般	-	-	-	水産林務課
	主掲 再掲	市			第6期総事業費 -			
03	伊達市私有林等整備 事業補助金		(目的) 地域森林計画対象森林の私有林において実施される森林整備事業を補助することにより、森林所有者の森林整備への意識を高め、森林の有する多面的機能の維持及び増進を図る。 (内容) 森林整備を促進するため、経営管理が実施されていない森林所有者に対し、森林整備に係る費用の一部を補助する。	一般	●	●	●	水産林務課
	主掲 再掲	市		継続	第6期総事業費 7,590			
必要な取組 03 間伐材の有効活用					241,530 千円			
01	木質ペレットプラ ント運営管理事業		(目的) 地球温暖化防止に係る地域のCO ₂ 排出量の削減に寄与するとともに、森林整備の推進に伴い排出される間伐材等の未利用原木を原料として有効活用することにより計画的な造林・保育を促し、本市における林業の振興を図る。 (内容) 木質ペレットの製造の委託等を行う。	一般	●	●	●	水産林務課
	主掲 再掲	市		継続	第6期総事業費 241,530			

施策 03 安定した漁業の確立

11,754 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 水産資源の維持・増大					3,450 千円			
01	噴火湾胆振海区漁 業振興推進事業 (負担金)		(目的) 水産資源の増大と漁家の経営安定を図るため、ホタテ貝の養殖を中心とした噴火湾沿岸水産物資源の増殖事業を推進する団体を支援する。 (内容) 室蘭市から豊浦町の2市2町と2漁協が構成団体となっている噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会が、当海域の安定化を図るため、ホタテ貝の養殖やマツカワ放流事業等、水産物資源の保護・多様化に向けた事業を実施している。	一般	●	●	●	水産林務課
	主掲 再掲	団体		継続	第6期総事業費 3,450			
必要な取組 02 生産基盤の整備					5,253 千円			
01	伊達漁港 フィッシャリーナ 維持管理事業		(目的) 漁村地域の活性化を図るため、都市部と漁村との交流の場である伊達漁港交流広場と、マリンレジャーの推進のため整備した伊達漁港フィッシャリーナ施設の利用促進を行うことにより、漁村地域の活性化を図る。 (内容) 伊達漁港フィッシャリーナ施設の維持管理と利用促進を行う。	一般	●	●	●	水産林務課
	主掲 再掲	市		継続	第6期総事業費 5,253			

施策 03 安定した漁業の確立 11,754 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
02	水産系雑物処理に係る可能性調査事業（負担金）		(目的) 養殖ホタテ貝に付着する水産系雑物については、関係自治体で処理に苦慮していることから、課題解決に向けて水産系雑物処理の可能性調査を実施する「水産系雑物処理に係る広域協議会」（構成市町：伊達市、豊浦町及び洞爺湖町）に対し、経費の一部を負担する。	一般	R6	R7	R8	水産林務課
	主掲	団体	(内容) 水産系雑物の処理に関する課題や実情を踏まえ、地域の漁業振興に資するため、構成市町が相互に連携し、安全・安心かつ安定的に処理する方策を検討する。 ※令和5（2023）年度をもって事業終了		第6期総事業費 -			
必要な取組 03 漁業経営の強化 3,051 千円								
01	漁業近代化資金利子補給事業		(目的) 漁業近代化資金通法に基づき、利子補給を行うことにより、漁業者等の資本整備の高度化及び経営の近代化を促進する。	一般	R6	R7	R8	水産林務課
	主掲	市	(内容) 漁業者等の資本整備の高度化及び経営の近代化のために融資機関が貸し付ける資金に対する利子の補給を行う。		第6期総事業費 888			
02	救難所助成事業		(目的) 水難救護法で遭難船舶救護は市町村長が行うこととされていることから、伊達・有珠救難所の運営に対し市として助成することにより、水難救助活動の強化と救助体制の整備促進を図る。	一般	R6	R7	R8	水産林務課
	主掲	市	(内容) 伊達・有珠の2救難所に対し、水難救助活動及び救助体制の整備支援を行う。		第6期総事業費 2,163			
必要な取組 04 水産物の消費と販路拡大 0 千円								

施策 04 消費者ニーズに対応した商業の振興 161,818 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 にぎわいの創出 32,550 千円								
01	伊達商工会議所地域貢献型チャレンジショップ支援事業【主掲】		(目的) 地域を取り巻く厳しい環境の変化に伴い、交流人口や店舗等の減少により商業機能が低下していることから、起業の支援による地域経済の活性化を図る。	一般	R6	R7	R8	商工観光課
	主掲	市	(内容) 地域の課題に向き合い地域貢献に資する活動を行う者が、定められたエリア内にて新規開業や移転進出により出店する場合に、その出店に要する経費の一部を助成する伊達商工会議所に対して補助する。		第6期総事業費 25,200			
02	伊達商工会議所飲食店店舗改装事業		(目的) 高齢者や障がい者等の様々な人々が利用しやすい店舗を整備する市内飲食店に対して改装費の一部を補助することにより、飲食店の集客力を高め、にぎわいの創出を図る。	一般	R6	R7	R8	商工観光課
	主掲	市	(内容) 市内で店舗を改装する飲食店に対して助成を行う伊達商工会議所に対して補助する。 ※令和2(2020)年度をもって事業終了		第6期総事業費 -			

施策04 消費者ニーズに対応した商業の振興

161,818 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
03	※伊達商工会議所 創業支援利子補給 事業		(目的) 新規で事業を開始する者へ利子補給支援を行うことで、雇用の創出と市内 経済の活性化を図る。	一 般 新 規	●	●	●	商 工 観 光 課
	主掲	団体	(内容) 創業に係る資金融資利用者へ利子補給事業を実施する伊達商工会議所に対 し、事業費を補助する。		第6期総事業費			
	再掲				7,350			
必要な取組 02 経営の近代化					37,239 千円			
01	中小企業振興資金 融資事業		(目的) 商業を取り巻く社会・経済情勢の著しい変化に対応すべく、必要な資金の 融資を行い、中小企業の発展に寄与することを目的とする。	一 般 継 続	●	●	●	商 工 観 光 課
	主掲	市	(内容) ○一般融資：貸付に伴うリスク分担のため融資に保証協会の保証を付けるこ ととし、この保証料の一部を補助する。 ○特別融資：市融資運用原資を市内の取扱金融機関に無利子で預託、金融機 関は、2.5~3倍の融資枠で低利の融資を行う。		第6期総事業費			
	再掲				1,239			
02	伊達商工会議所小 規模事業指導事業		(目的) 小規模事業者の経営または技術の改善及び発達を図り、小規模事業の振興 と安定に資することを目的とする。	一 般 継 続	●	●	●	商 工 観 光 課
	主掲	市	(内容) 道の小規模事業指導推進費補助金交付要綱に基づき、経営指導員等を配置 して経営、経理、金融、税務及びその他の相談事業を実施している伊達商工 会議所に対して対象経費の一部を補助する。		第6期総事業費			
	再掲				36,000			
必要な取組 03 買い物弱者への支援					0 千円			
必要な取組 04 地元消費の促進					92,029 千円			
01	地域循環型ポイン トカード運営事業		(目的) 地域循環型ポイントカードの導入により、加盟施設の利用促進や各種事業 の参加促進、顧客の囲い込み等を進め、地域経済の活性化と市民の健康増進 を図る。	一 般 継 続	●	●	●	商 工 観 光 課
	主掲	市	(内容) 各施設や各種事業でのポイント付与や会員への広報活動、施設間の相互利 用企画の実施、会員データの活用を行う。		第6期総事業費			
	再掲				9,789			
02	伊達商工会議所ま ちなか活性化推進 事業		(目的) 地域経済は非常に厳しい状況であり、独自の力でイベントを開催すること が難しい状況であることから、イベント開催に係る経費への補助により、地 域店舗の活性化、まちなかの賑わい創出を図る。	一 般 継 続	●	●	●	商 工 観 光 課
	主掲	市	(内容) 市内でのイベントを実施する団体等に対し助成を行う伊達商工会議所に対 して対象経費の一部を補助する。		第6期総事業費			
	再掲				3,000			
03	※住宅リフォーム 助成事業		(目的) リフォーム工事の助成を行うことで市民の消費を下支えするとともに、新 たな消費の喚起による地域経済の活性化を図る。	一 般 新 規	●	●	●	商 工 観 光 課
	主掲	団体	(内容) 市民が行う住宅リフォーム工事費の一部を助成する伊達商工会議所に対 し、事業費を補助する。		第6期総事業費			
	再掲				79,240			

施策 05 活力ある地場産業

854,602 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 中小企業の経営基盤強化				12,723 千円				
01	空蘭テクノセンター運営費補助事業		(目的) 空蘭地域における中小企業の振興・育成のため、地域企業の経営力強化及び人材育成を図る。 (内容) 人材育成、講演会、シンポジウム等の開催並びに新技術・新製品の開発及びその成果の普及に取り組む本センターの管理運営費に対して補助する。	一般	R6	R7	R8	商工観光課
	主掲	市	継	第6期総事業費 900				
02	壮警町商工会運営費助成事業		(目的) 地域商工業者の発展や地域活性化のため、壮警町商工会が行う経営改善普及事業や地域振興事業活動を通じ、地域経済の振興・発展の担い手である小規模事業者の組織機能の強化を図る。 (内容) 大滝区の小規模事業者が加入している壮警町商工会へ市の要綱に沿って助成する。	一般	R6	R7	R8	地域振興課
	主掲	市	継	第6期総事業費 11,823				
必要な取組 02 新規起業、企業誘致及び投資の促進				70,966 千円				
01	企業誘致活動事業		(目的) 新たな企業の進出による雇用の創出や所得の向上、移住・定住促進による地域経済の活性化を図る。 (内容) 道内外及び海外の企業に対してのPR活動や情報収集を行い、本市の風土の中で継続的に操業し、かつ経済基盤の拡大に寄与する企業に対して誘致に向けた活動を行う。	一般	R6	R7	R8	商工観光課
	主掲	市	継	第6期総事業費 960				
02	伊達市地域振興促進補助事業		(目的) 地域の振興を積極的に促進するため、工業団地等に工場等を立地する者に対して、有利な助成措置を行うことにより経済の発展を図る。 (内容) ○工場等設置補助金(固定資産税等相当額を助成) ○雇用奨励補助金(新規雇用1人につき20万円を助成) ○用地取得補助金(工場等用地の取得額及び造成費の2分の1)	一般	R6	R7	R8	商工観光課
	主掲	市	継	第6期総事業費 70,006				
03	大滝区活性化促進事業		(目的) 過疎化が進む大滝区において、人口流出の歯止めをかけるべく、大滝区の雇用創出のため、新規就労の場の確保を促進し地域の活性化を図る。 (内容) 新規事業や既事業の拡大のために新たに雇用をする事業者に対し一定額の助成をする。	一般	R6	R7	R8	地域振興課
	主掲	市	継	第6期総事業費 -				
必要な取組 03 地場産品の研究開発・販路拡大				770,913 千円				
01	ふるさと納税推進事業		(目的) 市外在住のふるさと納税寄附者へ返礼品を提供し、地場産品のPR、地元事業者の活性化、交流人口の増加を図る。 (内容) 市外在住のふるさと納税寄附者へ返礼品を提供する。返礼品や提供事業者の開拓、寄附者や返礼品の管理等を行う。令和3(2021)年8月から、スマートフォン等からふるさと納税を申込みし、その返礼品として市内で使える電子商品券を即時に受け取ることができる「旅先納税」事業を開始。	一般	R6	R7	R8	企画課
	主掲	市	継	第6期総事業費 760,692				

施策 05 活力ある地場産業

854,602 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
02	伊達市中小企業振興補助事業		(目的) 市内の中小企業等に対し、適切な助成を行うことにより、その自主的な努力を助長し、健全な発展と本市の産業振興を図る。	一 般	●	●	●	商工観光課
	主掲 再掲	市	(内容) ○高度化事業に対する助成 ○商店街近代化整備事業に対する助成 ○店舗・工場等の移転等に対する助成 ○組織化に対する助成 ○中小企業の近代化推進事業に対する助成 ○融資の実施 ○地場産品の研究または開発事業に対する助成	継 続	第6期総事業費 1,500			
03	伊達市地場産業振興事業		(目的) 地場産品の需要、販路拡大を目指し、市内及び道内外においてPR事業等を展開することにより、地域経済の活性化を図る。	一 般	●	●	●	商工観光課
	主掲 再掲	市	(内容) 地場産品の普及・宣伝を目的とした枚方市経済交流事業及び道内外でのPR事業等を行う。	継 続	第6期総事業費 2,721			
04	伊達ベジファーストプロジェクト促進事業【主掲】		(目的) 農業と飲食店が連携し、伊達産野菜を活用した「ベジファーストプロジェクト」を促進することにより、伊達産野菜のブランド化を進めるとともに地場産品の消費・販路拡大を図る。	一 般	-	-	-	商工観光課
	主掲 再掲	010503 010103 市	(内容) 伊達産野菜のPRや、飲食店の集客力向上による地域経済の活性化を目的とした、伊達商工会議所によるPRイベント等への事業費の一部補助が令和元(2019)年度で終了したことから、今後は、直営でのPR活動による伊達産野菜の消費拡大を図る。	-	第6期総事業費 -			
05	※ものづくり創出支援事業		(目的) 公益財団法人室蘭テクノセンターが行う「ものづくり創出支援事業」に対し本市関連分の事業費を負担することにより、市内の中小企業等の振興と地域経済の活性化を図る。	一 般	●	●	●	商工観光課
	主掲 再掲	団体	(内容) ○開発の芽育成支援事業 ○製品・技術事業化支援事業 ○食品開発支援事業 ○市場開拓支援事業 ○デジタル化促進支援事業 ○人材育成支援事業 ○創業支援事業	新 規	第6期総事業費 6,000			
必要な取組 04 産業の担い手、後継者等の確保に向けた取組の支援					0 千円			
01	看護師等修学資金貸付事業【再掲】		(目的) 看護学校等の修学資金を貸し付け、市内で看護師等として従事してもらうことにより、市内医療機関の看護師不足の解消及び地域医療の質の向上を図る。	一 般	●	●	●	健康推進課
	主掲 再掲	030301 010504 市	(内容) 看護師等の養成施設に在学している者、または専門的看護師教育課程を履修している者で、将来市内の医療機関等で看護師等の業務に従事する意思のある者に対し、修学資金を貸し付ける。(※借受者が3年以上、市内で看護師等の業務に従事したときは、修学資金の返還を免除する。)	継 続	第6期総事業費 (7,800)			
02	新規就農者受入推進事業【再掲】		(目的) 地域農業維持発展のためには、離農・高齢化による農業労働力の減少、耕作放棄地の拡大等の解消が求められていることから、意欲ある新規就農希望者を確保・育成することにより地域農業の維持・発展を図る。	一 般	●	●	●	農務課
	主掲 再掲	010102 010504 市	(内容) 研修生に対し、生活資金及び住宅資金を支援するとともに、研修生を指導する農家に対し、その指導支援金を給付する。また、札幌市等で開催される新・農業人フェアへの参加を行い新規就農希望者を呼び込む。	継 続	第6期総事業費 (5,200)			
	重点	活躍						
	重点	活躍						

施策 05 活力ある地場産業

854,602 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
03	伊達商工会議所地域貢献型チャレンジショップ支援事業【再掲】		(目的) 地域を取り巻く厳しい環境の変化に伴い、交流人口や店舗等の減少により商業機能が低下していることから、起業の支援による地域経済の活性化を図る。	一 般 継 続	●	●	●	商工観光課
	主掲 010401	市	第6期総事業費					
	再掲 010504	市	(25,200)					
重点 活躍								
必要な取組 05 産業間連携の促進								0 千円

施策 06 魅力あふれる観光基盤の形成

167,835 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 C/D	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 観光資源の活用								23,367 千円
01	伊達武者まつり補助事業		(目的) 本市の歴史と伝統を継承し、市民の融和と連携を強めるとともに、イベントの開催を通じて本市のPRと観光客の誘致拡大を図る。	一 般 継 続	●	●	●	商工観光課
	主掲	市	第6期総事業費					
	再掲	市	19,500					
02	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金		(目的) 観光圏を形成し、地域の魅力発信や観光客誘客活動等と連携した取組を行うことにより、本市の観光PR等の効率的な実施と国内外観光客の誘客を図る。	一 般 継 続	●	●	●	商工観光課
	主掲	広域	第6期総事業費					
	再掲	広域	3,117					
03	伊達雪まつり補助事業		(目的) 北海道内でも雪が少なく、比較的温暖という本市の特性を活かした冬のイベントの継続的な実施により、冬期間における地域住民の交流と観光の振興を図る。	一 般 継 続	●	●	●	商工観光課
	主掲	市	第6期総事業費					
	再掲	市	750					
04	伊達洞爺湖ミュージアム地域振興プラットフォーム負担金		(目的) 貝塚や博物館等の地域の歴史文化資源を活かし、多様な主体が連携協働する取組に参画することにより、まちのPRにつなげるとともに、魅力ある観光地域づくりを進める。	一 般 継 続	-	-	-	商工観光課
	主掲	広域	第6期総事業費					
	再掲	広域	-					

施策06 魅力あふれる観光基盤の形成

167,835 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
05	大滝歩くスキーコース圧雪車購入費		(目的) 大滝歩くスキーコースは、ノルディックウォーキングやクロスカントリースキーの常設コースとして整備され、市民のほか市外からの利用者も多く訪れ、活用されている。常設コースの利便性の向上や安全の確保により、観光客や合宿など利用者の増加を図り、大滝区の活性化につなげる。 (内容) コース整備で使用する圧雪車の老朽化に伴い更新する。 ※令和2(2020)年度をもって事業終了	一般	-	-	-	地域振興課
	主掲	市	第6期総事業費	-				
06	大滝区観光施設整備事業		(目的) 優徳農村公園コミュニティ施設を、大滝区の特産品等の加工体験をすることができる体験型観光施設に改修しPRすることにより、体験型観光を希望する交流人口の増加や、施設での特産品の物販を通じて大滝区の活性化や観光振興を図る。 (内容) 大滝区の活性化や観光振興のため、優徳農村公園コミュニティ施設を体験型観光施設へリニューアルするための大規模な改修工事を行う。施設の運営は指定管理事業者である特定非営利活動法人大滝まちづくりサポートが自主事業として行う。※令和4(2022)年度をもって事業終了	一般	-	-	-	地域振興課
	主掲	市	第6期総事業費	-				
07	大滝区観光振興事業補助金		(目的) 過疎化が進む大滝区において、遊休施設である旧大滝中学校を体験型観光施設へと改修し、体験型アクティビティ事業を実施することにより、区内への交流人口の増加や活性化を図る。 (内容) 地域の活性化を図るため、旧大滝中学校を活用して体験型アクティビティ事業を行う特定非営利活動法人大滝まちづくりサポートに対し、建物改修工事に係る費用を補助する。※令和4(2022)年度をもって事業終了	一般	-	-	-	地域振興課
	主掲	市	第6期総事業費	-				
必要な取組 02 受入体制の整備					144,468 千円			
01	北海道新幹線×nittan地域戦略会議推進事業		(目的) 平成28(2016)年3月の北海道新幹線の開業や、令和12(2030)年に予定している札幌延伸による、胆振日高地域における北海道新幹線の開業効果を最大限に高める取組により、地域経済の活性化を図る。 (内容) 総会及び幹事会の開催と道内外のプロモーション活動を実施する。	一般	●	●	●	企画課
	主掲	広域	第6期総事業費	450				
02	観光物産館運営管理事業		(目的) 指定管理者制度の導入により、本市の地場産品や観光情報のPRを行うとともに、施設の効果的・効率的な運営及びサービスの向上を図る。 (内容) 本市の地場産業普及拡大と観光PRを一体として運営を行っていくことが合理的であるため、指定管理者制度により管理運営を行う。	一般	●	●	●	商工観光課
	主掲	市	第6期総事業費	40,299				
03	だて観光協会運営費補助事業		(目的) 観光資源を活用した体験型観光の実施やPR等、だて観光協会と連携した取組を行うことにより、観光客の誘客と観光事業の活性化を図る。 (内容) 本市の観光振興を目的として、観光情報の発信やイベントの開催、観光客誘致等の様々な事業を行い、本市の観光の一翼を担っているだて観光協会に必要な運営費補助を行う。	一般	●	●	●	商工観光課
	主掲	市	第6期総事業費	85,923				

施策 06 魅力あふれる観光基盤の形成 167,835 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第5期 (R5~R7) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
04	地域おこし協力隊 活用事業		(目的) 本市において、まちを盛り上げる意欲や移住の意思がある都会住民を「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域住民と連携しながら、地域力の維持・強化や、観光事業の活性化を図る。 (内容) 本市の認知度向上及び観光客の誘客等を目的として、地域おこし協力隊による情報発信や地域資源を活用した誘客活動を行うとともに、隊員自身の地域への定住に向けた活動を行う。	一般	●	●	●	商工 観光課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 17,796				
05	観光案内標識整備 事業		(目的) 観光案内標識の整備により、見やすい看板による本市のイメージアップとインバウンドを含む観光客の利便性向上を図る。 (内容) 既存の観光案内標識は老朽化が著しく、新しい施設のオープン等に伴う表示の変更が必要なことから、リニューアルを行った。 ※令和元(2019)年度をもって事業終了。	一般	-	-	-	商工 観光課
	主掲	市	-	第6期総事業費 -				
06	「研修の里おおたき」ブランド化推 進事業		(目的) 過疎化の進む大滝区において、全国的にも先駆的となる「企業研修事業」の展開を図ることにより来訪者の増加を促し、地域経済への波及や就労機会の拡大、定住の促進を図る。 (内容) 大滝区を「研修の里おおたき」としてのブランド化を目指すため、研修参加企業の誘致活動や参加企業への研修費一部補助を行う。 ※令和3(2021)年度をもって事業終了	一般	-	-	-	地域 振興課
	主掲	市	-	第6期総事業費 -				
必要な取組 03 観光拠点施設の活用					0 千円			

施策 07 勤労者の生活安定と向上 59,499 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新 継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
必要な取組 01 雇用環境の改善					59,499 千円			
01	技能功労者表彰事 業		(目的) 永く同一職種に従事し、技能の錬磨や後進の育成等、技能を通じて市の産業発展に貢献した者を表彰することにより、技能者の社会的地位の向上を図る。 (内容) 25年以上従事、55歳以上のベテラン技能者には技能功労者表彰を行い、15年以上従事、40歳以上の若手技能者には優秀技能者表彰を行う。(隔年で実施)	一般	-	●	-	商工 観光課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 384				
02	季節労働者生活安 定対策事業		(目的) 建設業やその関連産業を中心に冬期間に離職する季節労働者の就業機会を確保し、生活の安定を図る。 (内容) 季節労働者に対し、市施設等の維持、補修及び除雪等を委託することにより、就業機会を確保する。	一般	●	●	●	商工 観光課
	主掲	市	継 続	第6期総事業費 9,900				

施策 07 勤労者の生活安定と向上

59,499 千円

※：新規登載事業

単位：千円

事業 CD	事務事業名		事業概要	会計 新継	第6期 (R6~R8) 事業計画			担当 課
	主掲事業 再掲事業	事業主体			R6	R7	R8	
03	伊達市シルバー人材センター補助事業		(目的) 生きがい対策及び労働力不足解消の一助とするため、高齢者の就業拠点を確保することにより、高齢者が生涯現役として活躍する活力ある地域づくりを図る。	一般	●	●	●	商工 観光課
	主掲 再掲	市	(内容) 高齢者の社会参加を推進する伊達市シルバー人材センターへの補助を行い、高齢者の就業機会を提供し、積極的な各種事業の展開を図る。		第6期総事業費 45,000			
04	連合北海道伊達地区連合会補助金		(目的) 労働者の労働条件の改善、雇用・暮らしを守る制度の実現を促進し、地域労働者の生活向上を図る。	一般	●	●	●	商工 観光課
	主掲 再掲	市	(内容) 労働問題相談・政策制度課題・地域運動等の地域の実情に即した課題に取り組む連合北海道伊達地区連合会に対し、補助を行う。		第6期総事業費 2,457			
05	高校生就職フォローアップ事業		(目的) 高校生を対象に就職応援等の事業を実施し、高校生の就業支援に資する。	一般	●	●	●	商工 観光課
	主掲 再掲	広域	(内容) 就職活動を控える高校2年生及び3年生に対し、自己PRの方法や面接対策等の講座を行う。		第6期総事業費 1,758			
06	通年雇用促進支援事業		(目的) 冬期間に離職を余儀なくされる季節労働者の通年雇用化を支援することにより、厳しい雇用環境に置かれている季節労働者の雇用環境の改善を図る。	一般	-	-	-	商工 観光課
	主掲 再掲	広域	(内容) 西胆振の4市町(伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町)・経済団体・労働者団体・胆振総合振興局が連携し、季節労働者の通年雇用化のための各種事業を実施する。 ○実施主体：「西胆振地域通年雇用促進協議会(事務局：伊達市)」		第6期総事業費 -			
必要な取組 02 勤労者福祉の充実								0 千円
01	勤労者生活資金貸付事業		(目的) 市内に居住する勤労者に生活上必要な資金を低利で貸付することにより、生活の安定と福祉の向上を図る。	一般	-	-	-	商工 観光課
	主掲 再掲	市	(内容) 勤労者へ生活資金(教育等に必要資金、傷病療養等に必要資金、冠婚葬祭等に必要資金、その他生活に必要な資金)の貸付を行う伊達信用金庫に対し、貸し倒れが生じた場合、その貸倒金の2分の1を損失補償する。		第6期総事業費 -			